

たす て ふさわしい助け手

そうせいき
創世記2：18～25



1. 正しい方を○で囲んでね。

「人が、(^{あそ}遊ん ・ ひとり) ているのは (^{あぶ}あぶ ・ ^{よく}よく) ない。
わたしは彼の^{かれ}ために、ふさわしい (^{ねこ}猫の ・ ^{たす}助け) ^て手を^{つく}造ろう。」

2. 神さまは、男^{おとこ}の^{ひと}人の^{たす}助け手^てを見つけるために、すべての^{どうぶつ}動物^{なまえ}に名前^{なまえ}をつけさせました。それはどうしてですか？

^{なまえ}名前^{なまえ}をつけた^{どうぶつ}動物^{なまえ}の中に、ふさわしい助け手はいましたか？

3. ^{せいしょ}聖書^かに書いてあるとおりに、() の^{なか}中^いにことば^いを入れてね。

そこで () である^{しゆ}主^{ふか}が、深い () をその人^{くだ}に下^{くだ}されたので、彼は () 。それで、彼の () の^{ひと}一つ^とを取り、そのところの () を^{しゆ}ふさがれた。こうして神である^{しゆ}主^{しゆ}は、人^{ひと}から^と取った () を、ひとりの () に^{つく}造り^あ上げ、その () を人^{ひと}の^とところに^つ連れて^こ来^こられた。

4. 正しいものに○をしてね (いくつでも)。

- () ^{おとこ}男^{ほう}の方が^{さき}先に造られたので、男^{おとこ}の人はいつもいばって良い
- () 神さまの目には男も女も同じように大切^{おな}だけど、それぞれちがう^{やくわり}役割^{やくわり}がある
- () 人間は自分勝手^{じぶんかって}に生きるよりも、神さまに造られた^{やくわり}役割^{やくわり}のとおり^いに生きる方が^{ほう}幸せ^{しあわ}になれる
- () ^{けっこん}結婚^{けっこん}の^{しゅくみ}しゅくみは、神さまが造った